

「天然ガスセミナーin さっぽろ」

開催のご案内

安定した供給と、二酸化炭素の排出量の少ないエネルギーとして天然ガスへの期待が高まっています。当協議会は、北海道の立地特性を有効に活用し、天然ガスの高度利用と普及促進を図り、北海道地域の産業振興に資することを目的として幅広い活動を行なっております。

本セミナーでは、2050年以降のカーボンニュートラル時代を見据えた最新のエネルギーマネジメントシステムをテーマに、国内で進めている最新のエネルギープロジェクトやエネルギーの将来像について、皆様と共に考えていきたいと思っています。

業務ご多忙のことと存じますが、下記要領で開催いたしますので、ご参加いただければ幸甚に存じます。

開催日時 令和6年11月18日（月曜日）14:30～16:00
会場 札幌ビューホテル大通公園 地下2階 クレストホール
（札幌市中央区大通西8丁目）
主催 北海道天然ガス利用促進協議会
参加者 50名程度（参加費無料）

開催内容

- ・開会挨拶

- ・講演1（30分程度）

「北ガスのカーボンニュートラルに向けた取り組み」

講師：北海道ガス株式会社 環境・地域共創推進部

地域連携推進グループ マネージャー 宮澤 智裕 氏

- ・講演2（50分程度）

「豊富町での取り組み 未利用天然ガスを活用した地域 CO2 フリー水素サプライチェーンの構築」

講師：エア・ウォーター(株) 豊富町 DMR プロジェクトリーダー 西井 菜々子 氏

■北海道ガスの取組み

北ガスグループでは、2050年以降のカーボンニュートラル時代を展望しつつ、2030年を中間点として位置づけ、機能的で効果的な省エネを追求し、総合エネルギーサービス事業を全道へ展開している。カーボンニュートラルへの挑戦として、省エネの定量化と価値化、カーボンニュートラルエネルギーの提供、低・脱炭素に資する次世代技術への挑戦、再エネ電源開発と地域の低・脱炭素化に取り組んでいる。

■エア・ウォーター(株)の取組み

製造時に原料となるメタン由来のCO2を発生しないクリーンな水素（CO2フリー水素）と高付加価値な多層カーボンナノチューブを製造できる「DMR法」の製造技術を確立するとともに、貯蔵・輸送・供給に至る水素サプライチェーンの構築を目標に、水素製造プラントを北海道豊富町に設置し、同地で自噴する未利用の天然ガスを輸送や貯蔵が可能な水素として活用することで、エネルギーのクリーン化に貢献する取組みを図っている。

「天然ガスセミナーin さっぽろ」フォーラム申込書

■お申し込み方法①

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、11月15日(金)迄に、FAXにてお申し込み頂くか、同様の必要事項を記載の上、E-mail (hng@doginsoken.jp) でお申込下さい。

■お申し込み方法②

11月15日(金)迄に、下記URLまたは右記の二次元コードのフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/vnKTUGyisZWgCyna6>



■お申し込み・お問い合わせ先

事務局：北海道天然ガス利用促進協議会（担当：大内・加賀屋）
〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目16番地 道銀ビル別館（株）道銀地域総合研究所内
TEL: 011-233-3561 FAX: 011-207-5220 E-mail : hng@doginsoken.jp

貴法人・団体名		
所在地 〒		
TEL :		FAX :
ご担当者 E-mail :		
セミナーご参加者	お名前（フリガナ）	お役職名

※本フォーラムの参加申込書にご記入いただきました個人情報は、参加者名簿（記録用、講師用）の作成に利用させていただきます。ご記入いただいた住所、FAX、E-mail アドレスなどに事務連絡をさせていただく場合があります。事務局を務める北海道天然ガス利用促進協議会が登録情報を取りまとめます。それ以降は、各自の責任において管理されます。ご同意いただけた方のみ、お申し込みをお受けいたします。